

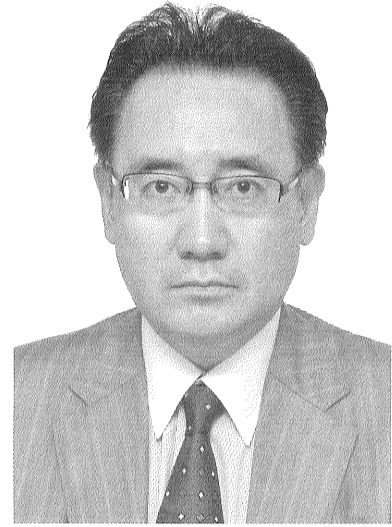
商 団 連

第349号

令和2年1月1日

1部 50円

発行所
 全国卸商業団地協同組合連合会
 東京都港区赤坂5-1-31
 第6セイコービル4階(〒107-0052)
 電話 03-6807-4335
 編集発行人 平澤和人



【はじめに】
 令和2年という新しい年
 を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

年頭所感

中小企業庁

長官 前田 泰宏

中小企業・小規模事業者は、雇用の約7割を占め、日本経済の屋台骨であるのみならず、地域コミュニティの支え役です。中小企業・小規模事業者の皆様が、高齢化、人手不足、人口減少などの構造変化に加え、働き方改革や賃上げなど今後相次ぐ制度変更を乗り越えて躍進することができるよう、中小企業庁では、思い切った支援や環境整備を

【生産性向上支援】
 第一に、激変する経済社会環境への中小企業・小規模事業者の対応力を高めまします。中小企業・小規模事業者は、人手不足等の構造変化に加え、働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入など複数年度にわたる相次ぐ制度変更に対応が求められています。今般の補正予算において、革新的な製品・サービス開発のための設備投資支援や、小規模事業者に特化した販路開拓支援、ITツールの導入支援を含め、生産性向上を継続的に支援するため、中小企業生産性革命推進事業を措置しました。これまでの支援策の、準備期間の不足や事業期間

【円滑な事業承継の促進】
 第二に、経営者の高齢化による事業承継問題に対しては、一昨年の法人版事業承継税制の抜本拡充、昨年の個人版事業承継税制の創設と、主に親族内承継に対する支援策を大きく前進させてきました。今後さらに、後継者不在の中小企業の黒字廃業を回避すべく、「第三者承継支援総合パッケージ」として、中小企業支援機関や金融機関等と連携して、進めていきます。加えて、事業承継の阻害要因となっている個人保証の慣行からの脱却を目指し、個人保証の慣行は今の世代で断ち切

【取引構造の適正化】
 第三に、我が国を取り巻くグローバルな競争環境を踏まえ、業種別の取引構造について分析を深めていき、大企業と中小企業・小規模事業者がともに稼げる「共存共栄モデル」を提示します。あわせて、価格決定方法の適正化、コスト負担の適正化、支払条件の改善に加え、新たに「知財・ノウハウの保護」、「働き方改革に伴うしわ寄せ防止」について検討し、対策を取りま

【自然災害への対応】
 最後に、昨年は、8月末の九州豪雨、台風第15号や第19号等の自然災害による甚大な被害に見舞われた年でした。資金繰り支援や自治体連携型補助金、グループ補助金など、出来ることはすべてやるという意気込みで被災者に寄り添った支援に取り組んでまいりました。引き続き、被災地の事業者の皆様への復旧・復興に向け、支援策を講じていきます。加えて、将来の災害に備え、中小企業・小規模事業者の防災・減災対策をさらに強化すべく、昨年成した中小企業強靱化法により事業者の取組を支援します。

【結び】
 本年は、東京オリンピック・パラリンピック大会が開催され、世界中の注目が注がれ、日本が熱気に包まれます。この熱気を背に、本年が、中小企業・小規模事業者の皆様にとつて大きく飛躍する年になるよう心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



明けておめでとうございます。令和2年の年頭挨拶を申し上げます。

年頭所感

全国卸商業団地協同組合連合会

会長 福井 弘

昨年は、「御代替わり」とそれに伴う「令和への改元」により、新たな時代の幕開けの年でした。一方で、9月から10月にかけての相次ぐ台風の上陸により大きな被害が発生した年でもあり、また、10月から消費税率の引き上げに伴い

に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。多くの卸商業団地は設立から約半世紀が経過し、足下に多くの課題を抱えております。それらを早急に解決し、引き続き期待される社会的役割を遂行するため、人と情報の行き交う魅力ある地域活力の創造拠点を目指して、卸商業団地自らの活性化を図ることが喫緊の課題であります。このような中で、令和元年という新時代のスタートラインに立ち、会員の皆様から多くの要望がありました。「卸商業団地機能向上支援事業」という助成金事業を商団連が受け皿となり創設することができました。中

この「卸商業団地機能向上支援事業」は、卸商業団地が抱える課題を解決するための、団地の再整備事業や共同事業の機能強化事業の実施に際し、調査研究や事業化調査、基本計画・詳細計画の策定、システム開発などの費用の一部を助成するものです。基金総額は5億4千万円で事業の実施期間は5年間です。初年度は15団地から申込がありました。令和2年度分につきましては3月頃に公募を予定しておりますので、各団地の課題解決のために大いに活用下さいませようお願いします。

商団連としましては、多くの卸商業団地がその魅力と価値を創造し、地域との連携を強化し、強固な組合運営を推進するための様々な

商団連が50年の間に培ってきた大きな財産は、全国卸商業団地対策議員懇話会、中小企業庁、中小企業基盤整備機構、商工中金、全国中小企業団体中央会、住友

生命等の関係機関の皆様方との信頼と絆と認識しておりますので、関係諸機関におかれましては、引き続き一層のご指導、ご支援を心からお願ひ申し上げます。

結びになりますが、本年は東京オリンピック、パラリンピック競技大会が開催されます。活気に満ちた、良き年となりますよう祈念し、会員組合並びに組合員の皆様への益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

軽減税率制度が導入され経済面においても大きな変化があった年でした。

多くの卸商業団地は設立から約半世紀が経過し、足下に多くの課題を抱えております。それらを早急に解決し、引き続き期待される社会的役割を遂行するため、人と情報の行き交う魅力ある地域活力の創造拠点を目指して、卸商業団地自らの活性化を図ることが喫緊の課題であります。このような中で、令和元年という新時代のスタートラインに立ち、会員の皆様から多くの要望がありました。「卸商業団地機能向上支援事業」という助成金事業を商団連が受け皿となり創設することができました。中

小企業庁をはじめ中小機構などの関係機関のご支援に改めて深く感謝を申し上げます。

この「卸商業団地機能向上支援事業」は、卸商業団地が抱える課題を解決するための、団地の再整備事業や共同事業の機能強化事業の実施に際し、調査研究や事業化調査、基本計画・詳細計画の策定、システム開発などの費用の一部を助成するものです。基金総額は5億4千万円で事業の実施期間は5年間です。初年度は15団地から申込がありました。令和2年度分につきましては3月頃に公募を予定しておりますので、各団地の課題解決のために大いに活用下さいませようお願いします。

卸売業を取り巻く経営環境は依然として大変厳しい状況が続いておりますが、地方創生の新しい流れと生産性向上が最優先の解決課題となり、卸売業にも新しい役割と期待が始まると思っております。今一度、地域での卸売業のポジションと新しい役割の重要性を再確認し、卸売業者が地方創生の核となつて立ち上がることが出来れば、卸売業者の存続と新たな成長も期待できると思っております。

また、福利厚生事業として、会員事業所の役員・従業員および会員の事務局専従役員の方々の病気の事故に備え、慶弔見舞制度の一環として活用できる「商団連グループ保険」並びに従業員の退職後の資金の準備を目的とした「企業年金基金」についても制度の推進を図って参ります。

結びになりますが、本年は東京オリンピック、パラリンピック競技大会が開催されます。活気に満ちた、良き年となりますよう祈念し、会員組合並びに組合員の皆様への益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



前向きな取組みで大きく 飛躍する年に

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

理事長 豊永 厚志



新年、明けましておめでと
うございます。令和2年の
の新春を迎えるにあたり、
年頭のご挨拶を申し上げます。

令和になって初めての
年を迎えました。当機構が
設立後15回目の新年を迎え
る。

我が国経済は、輸出・生
産や企業マインドの面にお
いて海外経済の減速の影響
が見られるものの、人手不
足や働き方改革を背景とし
た省力化や老朽化した設備
の更新、成長分野への研究
開発に向けた設備投資、良
好な雇用情勢と賃金上昇に

よる個人消費の増加への期
待、昨年相次ぎ発生した災
害からの復旧・復興関連工
事や国土強靱化に向けた政
府支出など、国内需要の増
加が下支えとなつて、今後
も緩やかな増加基調が続く
と見られています。

今年には半世紀ぶりに東
京オリンピック・パラリン
ピックが開催されます。世
界各国から多くの外国人観
光客が我が国を訪れること
が予想され、インバウンド
など関連需要の拡大も期待
されています。中小企業・
小規模事業者にとっては、
この機を捉えて前向きな取
組みを行うことで、大きく
飛躍するチャンスのある年
でもあります。

昨年を顧みますと、夏以
降に相次いだ台風や豪雨等
の災害は、中小企業・小規
模事業者の経営にも大きな
影響を及ぼしました。被災
の皆様には、改めて心より

お見舞いを申し上げますと
も、当機構といたしまし
ても、政府がとりまとめた
「被災者の生活と生業の再
建に向けた対策パッケージ」
を受けて特別相談窓口
を設置したほか、仮設施設
整備の支援や復興支援アド
バイザーの派遣、小規模企
業共済災害時貸付けなど、
事業者の皆様がいち早く事
業の再開ができるよう復興
支援事業を進めていること
ろです。

言うまでもなく、中小企
業・小規模事業者は、日本
の総企業数の99.7%を占め、
雇用の約7割を支える日本
経済の屋台骨です。全付加
価値額の52%を生み出し、
地域経済の発展に欠かせな
い存在であります。

中小機構は、日本経済を
支える中小企業・小規模事
業者が、安定的に事業を継
続できるよう、防災・減災
対策のための計画策定支援

や支援機関等の人材育成
事業再生等を支援していく
ほか、小規模企業共済・経
営セーフティ共済を確実に
運営し、「経営環境の変化
への対応の円滑化」を押し
進めてまいります。

近年喫緊の課題となつて
いる経営者の高齢化に伴う
後継者不在の問題に関して
は、後継者候補の確保・育
成支援など「事業承継・事
業引継ぎの促進」に向けた
支援を強力に進めてまいり
ます。

また、IT導入促進を通
じた「生産性向上」や、イ
ノベーションや地域経済の
活性化のための起業・創業
成長支援、インバウンドの
取り込み、販路開拓・海外
展開などといった「新事業
展開の促進・創業支援」など、
中小企業・小規模事業者の
多様なチャレンジを後押し
するための支援も積極的に
取り組んでまいります。

皆様方におかれましては、
この1年が更なる飛躍の年
になるようにお祈り申し上げ、
新年のご挨拶とさせて
いただきます。

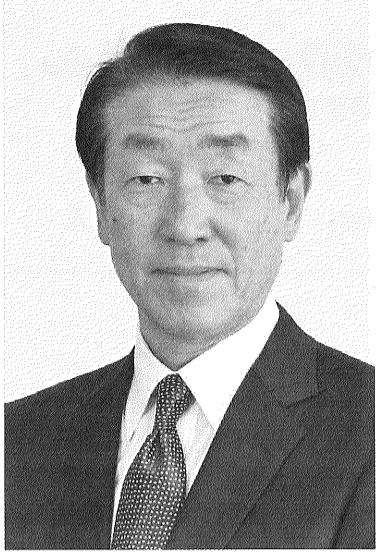
半世紀以上にわたり、高度
化事業を活用して集団化事
業を実施した全国の卸商業
団地の発展のため、団地の
魅力向上、機能維持に尽力
されてきました。また、各
卸商業団地におかれてはI
CTや経済のグローバル化
の進展、労働力人口の減少
など卸売業を取り巻く環境
が大きく変化する中、組合
として力を合わせ、直面す
る課題を乗り越えてこられ
ました。こうした一連の歩
みに対し、改めて敬意を表
するとともに、全国の卸商
業団地や組合員の皆様のご
発展のため、引き続きのご
尽力に期待する次第です。

商団連は、昭和42年より
半世紀以上にわたり、高度
化事業を活用して集団化事
業を実施した全国の卸商業
団地の発展のため、団地の
魅力向上、機能維持に尽力
されてきました。また、各
卸商業団地におかれてはI
CTや経済のグローバル化
の進展、労働力人口の減少
など卸売業を取り巻く環境
が大きく変化する中、組合
として力を合わせ、直面す
る課題を乗り越えてこられ
ました。こうした一連の歩
みに対し、改めて敬意を表
するとともに、全国の卸商
業団地や組合員の皆様のご
発展のため、引き続きのご
尽力に期待する次第です。

年頭所感

商工組合中央金庫

代表取締役社長 関根 正裕



令和2年の新春を迎える
にあたり、所感の一端を申
し述べて年頭のご挨拶とさ
せていただきます。

昨年のわが国経済を振り返
りますと、中小企業の景況
感、中国向け輸出の弱含
み等を背景に製造業には減
速感がみられた一方で、非
製造業は底堅い個人消費に

支えられ、高水準を維持し
ました。ただし、人手不足
を感じる中小企業は多く、
引き続き、労働需給の逼迫
による人件費負担の増加等
が懸念されます。また今後
人口減少時代の本格到来や
グローバル化の一層の進展
により、中小企業の経営
ニーズは、一段と高度化・
多様化することが考えられ
ます。

このような中、私も商工
中金は、「商工中金経営改
革プログラム」に沿って、
「経営支援総合金融サービ
ス事業」へ転換し、真にお
客さま本位で長期的な視点
から、中小企業及び中小企
業組合の価値向上に貢献す
るという基本的な考えの下、
お客さまとのリレーション

を深化させ、真のニーズや
課題に応じた最適なソ
リューションを提供してま
いります。

具体的には、経営改善、事
業再生および事業承継等を
必要としている中小企業の
皆さまや、リスクの高い事
業に乗りだそうとしている
中小企業の皆さまに対する
支援に重点的に取り組んで
まいります。そのために、
日頃からのリレーションを
通じてお取引先の課題や
ニーズを深掘りするととも
に、地域金融機関や外部専
門機関との連携・協業を密
にしなが、当金庫の特長
を活かしたソリューション
を提供できる体制の整備と
高度化を図ってまいります。
また、こうしたビジネスモ
デルを実現するために、引
き続きコンプライアンス意
識の徹底や内部管理態勢の
強化に取り組むとともに、
ビジネスモデルの実現に向
けて職員が能力を最大限に
発揮できる人事制度の構築、
ダイバーシティの推進等に
取り組んでまいります。

「中小企業による、中小企
業のための金融機関」とし
て、皆さまから信頼され、
支持され、これまで以上に
お役に立てるよう、役員員
一同、全力で努力を続けて
まいりますので、今後とも
格別のご指導とお引き立
てを賜りますようお願い申
上げます。

年頭にあたり、全国卸商業

謹賀新年

令和二年 元旦

全国卸商業団地協同組合連合会
商 団 連 福 祉 共 済 会

- 会長 福 田 滝 小 栗 職
- 副会長 井 中 正 原 員
- 専務理事 弘 一 夫 史 真 同
- 善 幹 芳 一
- 目 木 戸
- 夏 吉 神
- 潔 学 厚

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋

明けましておめでとうございませう。令和2年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



昨年6月に会長に就任後、初めて迎える新年であり、大変身の引き締まる思いであります。

昨年は、台風をはじめとした一連の風水害等による被害が相次いで発生し、甚大な被害を及ぼしました。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一刻も早く復旧されますことを祈念申し上げます。

また、11月26日には「中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典」を開催しました。表彰の栄に浴されました受

彰者の皆様方に対し心よりお祝い申し上げますとともに、そのご努力に深く敬意を表します。

会長として半年間を振り返りますと、自然災害による被害、深刻な人手不足、事業承継、消費増税と複数税率の導入、働き方改革などへの対応、最低賃金の引上げ、さらには米中の貿易摩擦による受注減少など、中小企業を取り巻く事業環境は、厳しさを増しております。

このような状況の中、中小企業においては生産性向上が急務であり、そのためには、個々の自助努力に加えて、中小企業組合による共同化、協業化や企業間の連携強化を図るなど、積極果敢に対応していくことが重要であります。

昨年11月7日に鹿児島市の鹿兒島アリーナにて開催した「第71回中小企業団体全国大会」では、全国各地から中小企業団体の関係者3,000名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等の拡充
- II. 中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策の拡充
- IV. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

などを決議し、実現に向けて政府等に要望して参りました。

全国中央会は、令和の時代の新しい組合と中央会のあり方を見つめ、現場の声を大切にしながら、中小企業を代表する組織としての政策提言を行って参ります。また、「頼られる全国中央会」となるよう、業務執行体制の充実及び中央会の社会的なプレゼンス向上を図るため、都道府県中央会や全国団体と一体となって、会員の皆様に対する伴走型・提案型の支援の充実・強化を図っていく所存です。本年7月には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会でもあります。本年が中小企業組合と中小企業にとりまして、オリンピック・イヤーにふさわしい、活気に満ちた活力あふれる素晴らしい1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和2年元旦

「組合事務局職員研修会」開催

全国から25名参加

令和元年12月12日(木)、13日(金)の2日間にわたり、東京都千代田区の商工会館において「組合事務局職員研修会」が開催された。

以前、平成24年、25年、26年と3年間にわたり同様な研修会を開催しましたが、商団連の調査研究事業(27〜28年)、50周年事業(29年)の関係で中断していましたが、研修内容を充実させたいという思いから、今年度、25名(男性19名、女性6名)の組合事務局職員が参加した。

(1日目)	
講義内容	卸団地の環境変化と事務局の役割について
講師	商団連事務局副代表世話人 (協青森総合卸センター) 藤本 和夫氏

グループ討議は、組合事務局の役割、組合運営についてを主要テーマとして、講義内容が組み込まれていました。

研修内容は下記の通り。

(2日目)	
講義内容	地域の活性化と卸団地組合の今後の在り方について
講師	泉州卸商業団地(協)事務局 堀野 員功氏

グループ討議においては、4人で1つのグループをつくり、6グループに分かれて討議を行った。グループ討議は、メンバーを入れ替えて2回行われ、活発な意見交換が行われた。今回の研修を通して、横のつながりを持つことで、普段の業務に活かせる、他団地の

方々と交流でき有意義な時間を持てた等の感想をいただきました。

参加者のほぼ全員が今回の研修会に参加して「満足できる」との回答でした。皆様からいただいた意見を参考に次回の研修会を企画していきたいと考えております。



グループ討議

各地のブロック会議開催

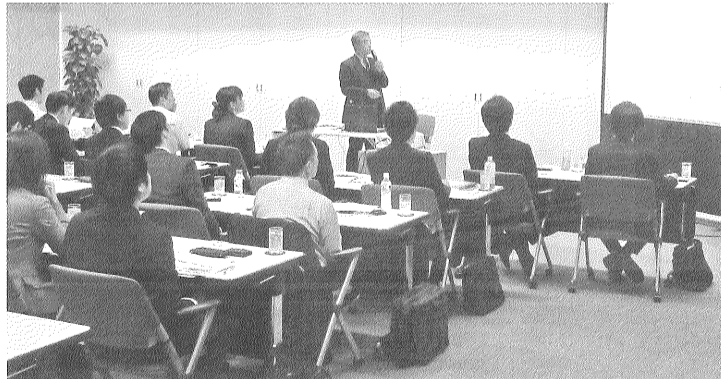
北海道 ブロック会議

北海道ブロック会議は、9月26日(協旭川流通センター)のご協力により、旭川市旭川において、5団地21名が出席し開催された。会議は主催者として守和彦商団連理事(協札幌総合卸センター理事長)より開会挨拶、開催団地の旭川流通センター浅田寛理理事長より挨拶、来賓紹介に基づき、中小企業庁商業課高橋課長補佐より事業承継、来年度の予算要求、消費税増税、台風15号、BCP、卸

商業団地機能向上支援事業について、独立行政法人中小企業基盤整備機構柳澤部長より高度化事業の現状について、株式会社商工組合中央金庫木戸部長より経営改革プログラム、創業支援、事業承継支援、地域活性化支援(地域中核企業支援貸付制度)、地域連携支援(貸付制度)、組合支援について、全国卸商業団地企業年金制度について、住友生命寺田室長より商団連グループ保険について、それぞれ資料に基づき説明が行われた。

引き続き、各団地より最近の状況・課題等についての意見交換が行われた。

協旭川流通センターは、理事長の青果会社による東北への販路開拓・共同配送、配送コスト上昇による共同配送・共同倉庫の検討、施



講師：藤本和夫氏



グループ討議

設の老朽化に伴う補助金の要望について

（協）帯広卸売センターは、人手不足・外国人労働者親睦会・勉強会活動の強化

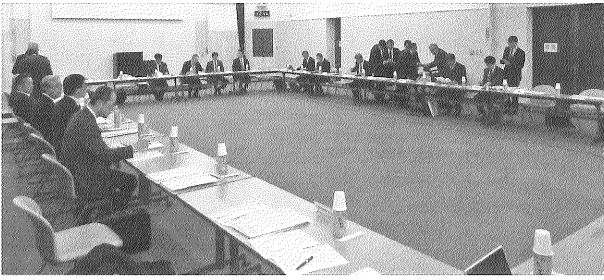
（協）北見総合卸センターは、人口減少による団地のあり方検討、資本の減少、開かれた街づくりについて

（協）石狩新港卸センターは、組合員数の減少、ブラックアウトに関するアンケートについて

（協）札幌総合卸センターは、団地再開発新ビルの進捗状況について

東北 ブロック会議

東北ブロック会議は、11月14日に秋田県の協秋田卸センター会館多目的ホール



において、12団地26名が出席し開催された。

会議は主催者として田中善一商団連副会長（協）仙台卸売センター理事長、幹事団地として協秋田卸センター辻昭久理事長の挨拶に

つき、10月の台風19号により甚大な被害を受けた協須賀川卸売センターに見舞金を贈呈した。商団連より最近の台風による被害状況について報告後に中小企業庁

経営支援部商業課高橋課長補佐より卸売業団地機構向上支援事業、令和元年度概算要求、BCP（専門家派遣、資金支援）、事業承継、消費税増税について、独立行政法人中小企業基盤整備機構

高度化事業部柳澤部長より高度化事業の最近の状況及び改善、東北本部の業務について、株式会社商工組合中央金庫小野木常務執行役員より事業承継、人手不足、BCP、組合支援について、全国卸売業団地企業

（協）八戸総合卸センターは、50周年式典の開催、企業主導型保育所、高度化を活用した組合施設のリニューアル、団地拡張計画の検討、共同駐車場の管理システム

の開発中、不動産の仮登記について

（協）八戸流通センターは、2社新規加入、施設の老朽化、法面の環境整備について

（協）盛岡卸売センターは、来年度50周年、組合会館の全面リニューアル実施中、地域全体の災害対策BCPの検討、団地再整備の検討について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）横手卸売センターは、保育園事業の運営の現状と今後、ハロウィンイベント、受動喫煙対策の補助金活用について

（協）米沢総合卸売センターは、来年度50周年、保育所事業の現状と課題、外国人技能実習の管理団体の現状、インフラの老朽化について

（協）仙台卸売センターは、10月の台風による被害状況、未来創造委員会の活動について

（協）青森総合卸センターは、県内卸売地と共同求人を実施、地域型インテグレーションの実施、働き方改革について

（協）八戸総合卸センターは、50周年式典の開催、企業主導型保育所、高度化を活用した組合施設のリニューアル、団地拡張計画の検討、共同駐車場の管理システム

の開発中、不動産の仮登記について

（協）八戸流通センターは、2社新規加入、施設の老朽化、法面の環境整備について

（協）盛岡卸売センターは、来年度50周年、組合会館の全面リニューアル実施中、地域全体の災害対策BCPの検討、団地再整備の検討について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

は、団地内のインフラ整備（街路灯、下水道）、組合会館のリニューアル、BCP策定について

（協）宮城卸売センターは、会議終了後、料亭「濱乃家」において懇親会が行われ和やかな歓談が行われた。

関東 ブロック会議

関東ブロック会議は、12月4日静岡岡浜松市のオークラクトシティホテル浜松において、15団地22名が出席し開催された。

会議は夏目潔商団連副会長（協）長野アークス理事長の主催者挨拶、幹事団地の（協）浜松卸売センター中村泰平理事長の挨拶につき、9月の台風15号により甚大な被害を受けた協横濱マー

チャンダイジングセンターに見舞金を贈呈した。

来賓紹介につき、中小企業庁経営支援部商業課高橋課長補佐より卸売業団地機能向上支援事業、事業承継、災害対策、消費税、BCPについて、独立行政法人中小企業基盤整備機構高度化事業部柳澤部長より高度化事業の最近の動き、IT経営について、株式会社商工組合中央金庫融資第二部木戸部長より経営計画の現状、重点分野支援、事業承継、ビジネスマッチング、組合支援について、住友生命より商団連グループ

保険について、全国卸売業団地企業年金基金上原常務理事より年金制度について、株式会社コスモシステムより

不動産鑑定評価について、それぞれ資料に基づき説明が行われた。

（協）横濱マーチャンダイジングセンターは、台風15号による被害状況と復旧状況について報告後、各団地から損害保険、土嚢の取扱い、災害備蓄、水害等について活発な質疑応答が行われた。

会議終了後、懇親会が行われ和やかな歓談が行われた。

（協）富山卸売センターは、金融事業廃止後の現状、賦課金の引き下げ、老朽化建設替えについて

（協）富山問屋センターは、連棟式建物の老朽化、アスベスト、屋外消火栓設備の老朽化について

（協）福井問屋センターは、融雪設備の老朽化、卸売業団地機能向上支援事業の活用について

（協）津卸売業センターは、連棟式建物の対応、団地内中小企業基盤整備機構高度化事業部柳澤部長より高度化事業の最近の状況及び改善点、大学の研修、阪神総合卸売業団地協と連携した出前研修について、株式会社商工組合中央金庫阿久津上席審査役よりBCP、不動産の有効活用について、全国卸売業団地企業年金基金上原常務理事より年金制度について、住友生命寺田室長より商団連グループ保険について、それぞれ資料に基づき説明が行われた。

休憩を挟んで各団地より現状・課題についての意見交換が行われた。

（協）新大阪セイシティーは、資産売却による組合員への還元策、後継者問題、組合員の変化について

（協）神戸船用品センターは、借入金の重み、今後の修繕、災害対策、賦課金の減額について

（協）大阪物産地協は、老朽化に伴う建物の建て替え問題、2世の会について

（協）大阪紙文具流通センターは、組合設立50周年、共同施設積立金の活用、将来の修繕対策、組合の一体性について

（協）大阪メルカート協は、老朽化・耐震問題、流市法の規制、再開設計画について

（協）大阪船場織維卸売業団地協は、新駅再整備、団地バス再編、共同施設の老朽化に

（協）宮城卸売センターは、会議終了後、料亭「濱乃家」において懇親会が行われ和やかな歓談が行われた。

（協）宮城卸売センターは、会議終了後、料亭「濱乃家」において懇親会が行われ和やかな歓談が行われた。

中部 ブロック会議

中部ブロック会議は、10月17日石川県加賀市のホテルアローレにおいて、6団地15名が出席し開催された。

会議は滝幹夫商団連副会長（協）宮城卸売センター相談役より主催者挨拶、幹事団地（協）金沢問屋センター高桑幸一理事長の挨拶、来賓紹介につき中小企業庁経営支援部商業課高橋課長補佐より卸売業団地機能向上支援事業、消費税、事業承継について、独立行政法人中小企業基盤整備機構井上理事及び國本課長代理より機構の現状、高度化事業の最近の動きについて、株式会社商工組合中央金庫融資第二部木戸部長より経営計画の現状、重点分野支援、事業承継、ビジネスマッチング、組合支援について、住友生命寺田室長より商団連グループ

保険について、全国卸売業団地企業年金基金上原常務理事より年金制度について、住友生命寺田室長より商団連グループ保険について、それぞれ資料に基づき説明が行われた。

（協）富山卸売センターは、金融事業廃止後の現状、賦課金の引き下げ、老朽化建設替えについて

（協）富山問屋センターは、連棟式建物の老朽化、アスベスト、屋外消火栓設備の老朽化について

（協）福井問屋センターは、融雪設備の老朽化、卸売業団地機能向上支援事業の活用について

（協）津卸売業センターは、連棟式建物の対応、団地内中小企業基盤整備機構高度化事業部柳澤部長より高度化事業の最近の状況及び改善点、大学の研修、阪神総合卸売業団地協と連携した出前研修について、株式会社商工組合中央金庫阿久津上席審査役よりBCP、不動産の有効活用について、全国卸売業団地企業年金基金上原常務理事より年金制度について、住友生命寺田室長より商団連グループ保険について、それぞれ資料に基づき説明が行われた。

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

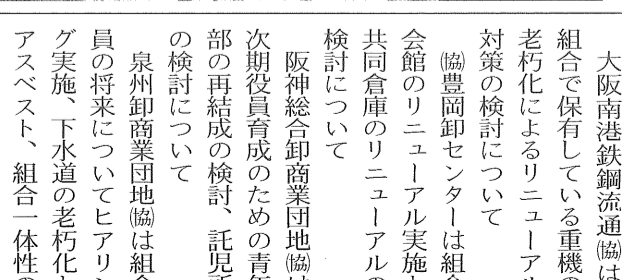
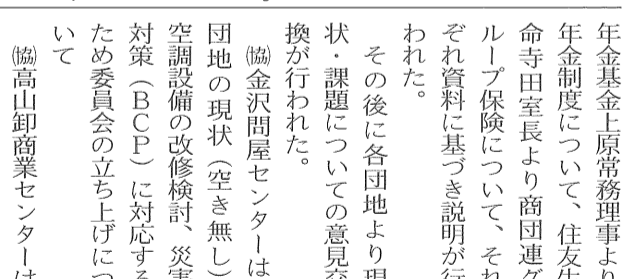
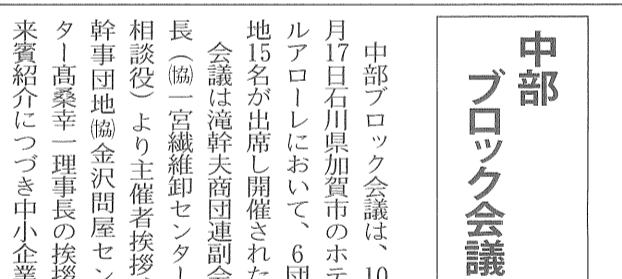
（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還



近畿 ブロック会議

近畿ブロック会議は、11月19日大阪市のメルパルク大阪において、12団地20名

（協）若松卸売業団地協は、組合施設のリニューアル、共同施設の預り金一部返還

（協）山形流通団地は、ビジョン実現のために卸売業団地機能向上支援事業を活用（防犯カメラの設置、共同資源・廃棄物回収）、青年部の復活（経営交流会）について

ついで
会議終了後、同ホテルにお
いて懇親会が行われ、和や
かな歓談が行われた。

中四国 ブロック会議

中四国ブロック会議は、
9月19日に徳島市の徳島ワ
シントンホテルプラザにお
いて、14団地23名が出席し
開催された。

会議は福井弘商団連会長
(協)ベイトウン尾道理事長
の主催者挨拶、幹事団地(徳
島徳島流通センター美馬
秀夫理事長の挨拶、来賓紹
介につづき、中小企業庁経
営支援部商業課青木課長よ
り概要要求のポイント、消
費税対策、事業承継、BCP、
卸商業団地機能向上支援事
業について、独立行政法人

中小企業基盤整備機構高度
化事業部柳澤部長より高度
化事業の最近の状況につい
て、株式会社商工組合中央



金庫融資第二部木戸部長
より中期経営計画、経営改
善支援、組合サポート支援
等について、全国卸商業団
地企業年金基金上原常務理
事より年金制度について、
住友生命寺田室長より商団
連グループ保険について、
商団連より最近の事業活動
について、今年度から実施
している卸商業団地機能向
上支援事業について以前活
用された3団地(協)広島総
合卸センター、(協)徳島繊維
卸地、(協)ベイトウン尾道

の活用事例をそれぞれ資料
に基づき説明が行われた。
その後に各団地より現状・
課題についての意見交換が
行われた。

(協)広島総合卸センターは、
高度化事業の活用、ビジネ
ススクール、防犯防災対策
街区サインの設置について
(協)徳島繊維卸地は、団
地再整備について

(協)ベイトウン尾道は、連
棟式建物活用、エネルギー
問題について
(協)呉食料品卸センターは、
スーパー誘致による再整備、
冷蔵倉庫の再整備について

(協)福山卸センターは、金
融事業、ビジョンの策定、
イベントについて
(協)徳島総合流通センター
は、施設の老朽化、再整備、
ビジョン委員会、音楽祭に
ついて
(協)益田卸センターは、会
館の老朽化に伴う改修、連
棟式建物 青年部の活動に
ついて
(協)松江流通センターは、
高度化資金の完済、完済後
の求心力、山陰卸地青年
部との交流について

(協)津山卸センターは、別
会社、事業承継について
(協)鳥取卸センターは、建
物の老朽化、組合資産の有
効活用について

(協)松山卸センターは、
組合会館の建て替え、創立
50周年について
徳島木材卸商業団地(協)は、
業界の現状、改革の断行に
よる借金ゼロ、木材連合会
と連携について

会議終了後、同ホテルに
おいて懇親会が行われ、和
やかな歓談が行われた。

九州 ブロック会議

九州ブロック会議は、10
月24日長崎県佐世保市の佐
世保卸地(協)組合会館にお
いて、7団地19名が出席し
開催された。

会議は主催者として小正
芳史商団連副会長(鹿児島
総合卸商業団地(協)理事
長)、幹事団地として佐世
保卸地(協)の橋高克和理事
長の挨拶、来賓紹介につづ
き、商団連より最近の台風
による会員団地の被害状況
の報告後、中小企業庁経営
支援部商業課高橋課長補佐
より卸商業団地機能向上支
援事業、概要要求、事業承継、
BCP、消費税増税対策に
ついて、独立行政法人中小
企業基盤整備機構高度化事
業部柳澤部長より高度化事
業の現状と書類の簡素化に
ついて、株式会社商工組合
中央金庫小野木常務執行役
員より経営計画の現状、B
CP、中小企業強化法に

ついて、全国卸商業団地企
業年金基金上原常務理事よ
り年金制度について、住友
生命寺田室長より商団連グ
ループ保険について、それ
ぞれ資料に基づき説明が行
われた。

休憩をはさみ、各団地より
最近の状況・課題等につい
ての意見交換が行われた。
佐世保卸地(協)、卸商業
団地機能向上支援事業、建
物の老朽化、団地周辺の土
地利用について
沖縄卸商業団地(協)は、
人手・土地不足、道路開通
による環境変化、給油所の
改築について

(協)福岡卸センターは、交
通アクセス改善、連棟式建
物の老朽化、流市法の緩和
について
鹿児島総合卸商業団地(協)
は、組合の絆強化、地域に
密着した貢献、財政基盤の
強化、組合会館の老朽化、
人材の育成について
有田焼卸地(協)は、空き店
舗のレストラン好評、外国
人観光客対策(メニュー、免税)、



連棟式建物等の老朽化、商
店街活性化補助金の活用に
ついて
(協)長崎卸センターは、駐
車場の整備、50周年に向け
て組合会館の改築、組合一
体性の希薄について
(協)延岡卸商業センターは、

〈令和元年度第1回〉事務局長会議開催

去る9月5日(木)、岡山県
のアークホテル岡山におい
て、令和元年度第1回商団
連事務局長会が開催された。
当日は、北は北海道、南は
沖縄の全国各地から58団地
60名が出席した。はじめに
代表世話人である(協)ベイ
ウン尾道の葛永英明専務理
事より挨拶が行われ、引き
続き地元岡山県総合流通セ
ンター卸協の山本勉理事長
より歓迎挨拶が行われた。
その後全員協議会が開かれ、

平成30年度事業報告および
収支決算報告並びに世話人
の補充が行われ、審議の結
果原案通り承認された。
引き続き事務局より商
団連グループ保険、卸商業
団地機能向上支援事業、全
国卸商業団地企業年金基金
からの報告が行われた。
その後、今回幹事を引き
受けて頂きました岡山県総
合流通センター卸協の岩本
孝弘事務局長と(協)岡山機工
センターの萩本真弘事務局

長から団地の概要について
説明が行われた。
続いて、中小企業庁経営
支援部高橋達也商業課課長
補佐より中小企業関連予算
等について、独立行政法人
中小企業基盤整備機構高度
化事業部柳澤聡部長より高
度化事業の重点的取組み事
項等について、株式会社商
工組合中央金庫審査第二部
阿久津崇上席審査役より地
域活性化、組合支援につい
て説明が行われた。

昼食をはさみ午後からは、
テーマは「各団地の現状と
課題・解決事例等について」
を基に参加者を3つのグ
ループに分けて活発な意見
交換会が行われた。
その後、商団連の顧問弁
護士である栗林武史先生よ
り相談事例に基づいて説明
が行われた。

会議終了後、同ホテルに
て賑やかな懇親会が行われ、
翌日は、岡山県内の視察を
行い研修は終了した。

当日の主な来賓出席者は、
つぎのとおり(敬省略)

〔中小企業庁〕
高橋達也(経営支援部商業
課長補佐)
〔独立行政法人中小企業基
盤整備機構〕
柳澤 聡(高度化事業部長)
橋本 孝(高度化事業部高
度化事業企画課長)
〔株式会社商工組合中央金
庫〕
阿久津 崇(本店融資第二
部上席審査役)
染谷英明(岡山支店長)
〔全国卸商業団地協同組合
連合会〕
栗林武史(顧問弁護士)
〔岡山県総合流通センター
卸協同組合〕
山本 勉(理事長)
〔住友生命保険相互会社〕
武田康宏(公法人部全国共
済推進室長)
寺田 学(公法人部総合型
基金営業室長)
〔全国卸商業団地企業年金
基金〕
上原 尚(常務理事)
浅田浩之(事務局長)

建物の老朽化、賛助会員増
による活性化、小売店誘致
について
会議終了後、セントラル

ホテル佐世保において懇親
会が行われ、和やかな歓談
が行われた。

〔世話人〕
北海道地区
(協)札幌総合卸センター
多田 幸治 事務局長
東北地区
(協)青森総合卸センター
藤本 和夫 専務理事
(協)仙台卸商業センター
武田 要一 専務理事

〔監事〕
(協)山梨県流通センター
深沢 博生 専務理事
宇都宮卸商業団地(協)
櫻岡 一男 専務理事
(顧問)
全国卸商業団地協同組合連
合会
神戸 厚 副会長

〔世話人〕
中部地区
(協)福井問屋センター
福岡 敬義 事務局長
(協)津卸商業センター
稲森 三也 専務理事
近畿地区
阪神総合卸商業団地(協)
並河 俊夫 専務理事
(協)大阪紙文具流通センター
名和 秀記 専務理事
中国地区
(協)鳥取卸センター
山崎 善壽 事務局長
(協)ベイトウン尾道
葛永 英明 専務理事
四国地区
(協)徳島総合流通センター
藤原 公 専務理事
九州地区
(協)長崎卸センター
笠瀨 伸一郎 専務理事
鹿児島総合卸商業団地(協)
池田 和彦 事務局長
連合会

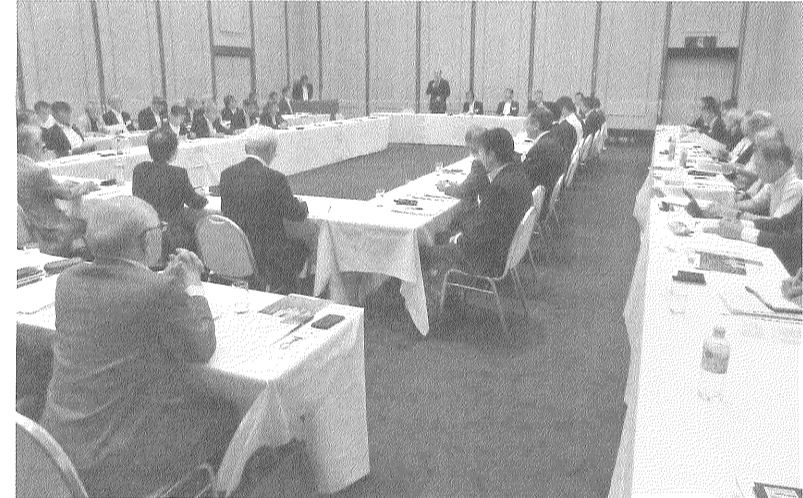
〔世話人〕
関東地区
(協)熊谷流通センター
及川 亨 専務理事
高崎卸商社(協)
相田 淳 専務理事
(協)長野アークス
竹前 義孝 専務理事
中部地区
(協)福井問屋センター
福岡 敬義 事務局長
(協)津卸商業センター
稲森 三也 専務理事
近畿地区
阪神総合卸商業団地(協)
並河 俊夫 専務理事
(協)大阪紙文具流通センター
名和 秀記 専務理事
中国地区
(協)鳥取卸センター
山崎 善壽 事務局長
(協)ベイトウン尾道
葛永 英明 専務理事
四国地区
(協)徳島総合流通センター
藤原 公 専務理事
九州地区
(協)長崎卸センター
笠瀨 伸一郎 専務理事
鹿児島総合卸商業団地(協)
池田 和彦 事務局長
連合会

〔世話人〕
関東地区
(協)熊谷流通センター
及川 亨 専務理事
高崎卸商社(協)
相田 淳 専務理事
(協)長野アークス
竹前 義孝 専務理事
中部地区
(協)福井問屋センター
福岡 敬義 事務局長
(協)津卸商業センター
稲森 三也 専務理事
近畿地区
阪神総合卸商業団地(協)
並河 俊夫 専務理事
(協)大阪紙文具流通センター
名和 秀記 専務理事
中国地区
(協)鳥取卸センター
山崎 善壽 事務局長
(協)ベイトウン尾道
葛永 英明 専務理事
四国地区
(協)徳島総合流通センター
藤原 公 専務理事
九州地区
(協)長崎卸センター
笠瀨 伸一郎 専務理事
鹿児島総合卸商業団地(協)
池田 和彦 事務局長
連合会

〔世話人〕
関東地区
(協)熊谷流通センター
及川 亨 専務理事
高崎卸商社(協)
相田 淳 専務理事
(協)長野アークス
竹前 義孝 専務理事
中部地区
(協)福井問屋センター
福岡 敬義 事務局長
(協)津卸商業センター
稲森 三也 専務理事
近畿地区
阪神総合卸商業団地(協)
並河 俊夫 専務理事
(協)大阪紙文具流通センター
名和 秀記 専務理事
中国地区
(協)鳥取卸センター
山崎 善壽 事務局長
(協)ベイトウン尾道
葛永 英明 専務理事
四国地区
(協)徳島総合流通センター
藤原 公 専務理事
九州地区
(協)長崎卸センター
笠瀨 伸一郎 専務理事
鹿児島総合卸商業団地(協)
池田 和彦 事務局長
連合会

〔世話人〕
関東地区
(協)熊谷流通センター
及川 亨 専務理事
高崎卸商社(協)
相田 淳 専務理事
(協)長野アークス
竹前 義孝 専務理事
中部地区
(協)福井問屋センター
福岡 敬義 事務局長
(協)津卸商業センター
稲森 三也 専務理事
近畿地区
阪神総合卸商業団地(協)
並河 俊夫 専務理事
(協)大阪紙文具流通センター
名和 秀記 専務理事
中国地区
(協)鳥取卸センター
山崎 善壽 事務局長
(協)ベイトウン尾道
葛永 英明 専務理事
四国地区
(協)徳島総合流通センター
藤原 公 専務理事
九州地区
(協)長崎卸センター
笠瀨 伸一郎 専務理事
鹿児島総合卸商業団地(協)
池田 和彦 事務局長
連合会

事務局長会議



「卸商業団地機能向上支援事業」について

支援事業」について

「卸商業団地機能向上支援事業」は、卸商業団地を取り巻く環境変化に対応し、中小卸売業及び卸商業団地の活性化を図るため、卸商業団地における施設の建て替えや新規立地への移転等の団地再整備、各種共同事業の再構築等による機能強化など、団地機能を向上させるために行う事業の実施に関する調査研究や事業化調査、基本計画・詳細計画の策定等に対して商団連が支援(助成金交付)するもので、令和元年度から実施しています。

卸商業団地組合の活性化のために、是非ご活用ください。

1. 制度の概要
- (1) 助成対象者
 - 卸商業団地を形成する事業協同組合(商団連会員、非会員を問わず助成対象)
 - (2) 基金(取崩し型)
 - 基金金額: 5.4億円
 - 事業実施期間: 令和元年度から5年間
- (3) 助成割合
 - A事業(災害復旧に係る緊急事業、政策的意義・必要性が特に高い事業)
 - : 9/10以内
 - B事業(A事業以外)
 - ・助成対象経費のうち1、250万円以下の部分: 4/5以内
 - ・助成対象経費のうち1、250万円超4、250万円以下の部分: 1、250万円を減じた金額

の2/3以内

- ・補助対象経費のうち4、250万円超の部分: 4、250万円を減じた金額の1/2以内
- (4) 助成限度額
 - 1 組合当たり100万円
 - 2、000万円

2. 令和元年度の採択組合
 - (協)仙台卸商センター、(協)秋田卸センター、(協)山形流通団地、高崎卸商社街(協)、(協)熊谷流通センター、(協)横浜マリーチャングイジングセンター、(協)山梨県流通センター、(協)福井問屋センター、大阪船場繊維卸商団地(協)、泉州卸商業団地(協)、大阪機械卸業団地(協)、(協)ベイタウン尾道、(協)福山卸センター、(協)呉食料品卸センター、(佐)保保卸地(協) 以上15組合

3. 令和2年度の公募に向けた今後の予定

1月中旬 応募意向に関する事前アンケート調査(事業概要、希望助成金額)

2月中旬 公募の事前予告・公募要領の公開

3月下旬 公募開始(4週間程度)

※公募締切後、約1か月間の書類審査・選考委員会を経て採択組合の決定(選考結果の通知)を行う予定です。その後、助成金交付申請等説明会、助成金交付申請書交付決定を経て事業開始となります。

4. 個別訪問説明会

「卸商業団地機能向上支援事業の利用に関心がある」、「公募が始まってからでは準備が間に合わないの、あらかじめ制度の内容について勉強したい」、「公募要領を読んでもイメージが湧かない」などといった卸商業団地組合がございましたら、お気軽にご連絡ください。

日程を調整の上、組合事務局を訪問し、制度の説明をさせていただきます。

電話03(6807)4335(担当:伊藤、吉澤)

email: info@shodanren.jp

軽減税率対策補助金の活用及び消費税軽減税率普及事業にかかる講習会の実施について

令和元年10月1日より消費税が10%に引き上げられ軽減税率制度が導入されました。

当連合会では軽減税率制度の導入に伴い、「消費税軽減税率対策補助金」を活用して軽減税率普及のための講習会を実施してまいりましたが、令和元年度は17団地で講習会を開催いたしました。この事業は平成28

年度から実施しておりますが、4年間で延べ57団地において講習会を開催し、約1、400名の方々にご参加いただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

編集後記

明けましておめでとうございます。

今年(令和2年)は東京で2回目のオリンピックが開催されます。日本にとっては大きな節目の年になると思います。

今年の干支は「子年(ねどし)」「庚子(かのえね)」です。

子年は新しい運気のサイクルの始まりです。植物に例えると成長に向かって種

子が膨らみ始める時期であり、未来への大きな可能性を感じさせます。また、ねずみは「ねずみ算」という言葉があるほど、子どもをどんどん産んで数を増やしていくことから、「子孫繁栄」の象徴でもあります。株式市場にも「子年は繁栄」という格言があり、株価が上昇する傾向にあると言われています。東京オリンピック、パラリンピックによる経済効果を考えても、その格言もあながち間違いではなさそうですね。

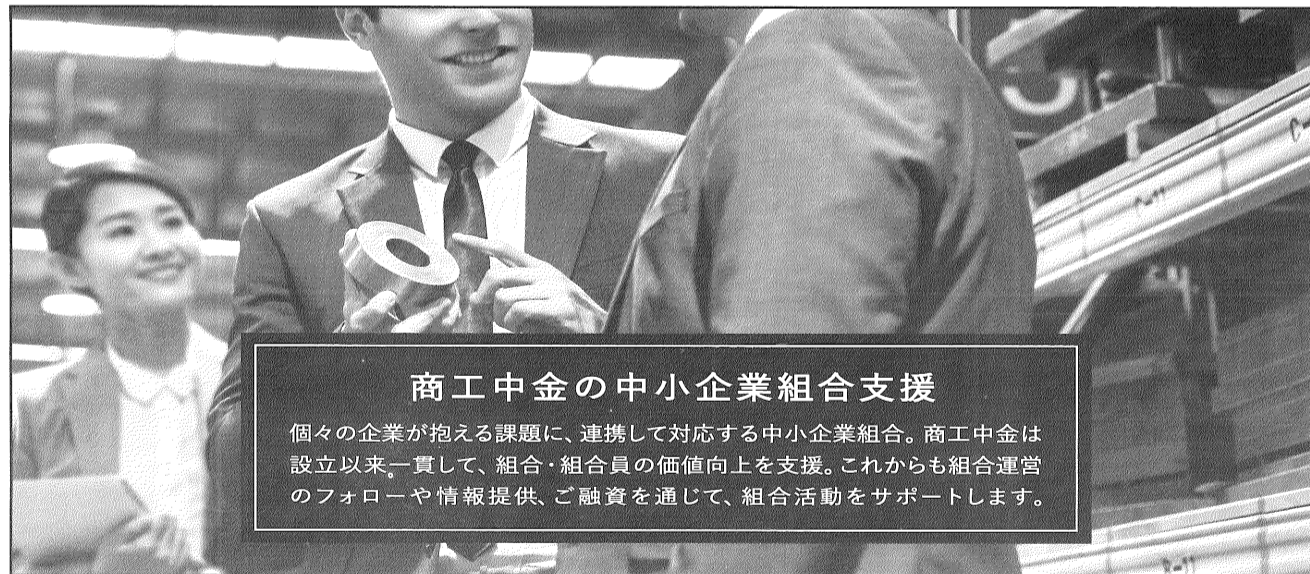
新規事業や開店、新築、結婚などこれから新しく何かを始めようと考えているのであれば2020年は大きなチャンスになりそうです。

商団連では、令和元年度より「卸商業団地機能向上支援事業」という助成金事業を取り扱っております。各団地の課題解決のために大いに活用下さいませ。さらにお願いたします。さらに、商団連の事業の柱として積極的に推進している「商団連グループ保険」につきましても、商団連のスケールメリットを活かした手頃な掛金で多額の保障が準備できます。商団連独自の制度「商団連給付金(見舞金、結婚、出産祝金)」も実施しておりますので、引き続き協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって、幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

(平澤和人)



商工中金の中小企業組合支援

個々の企業が抱える課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は設立以来一貫して、組合・組合員の価値向上を支援。これからも組合運営のフォローや情報提供、ご融資を通じて、組合活動をサポートします。

個人のお客さま向けの定期預金です。

- 高めの金利設定(当金庫内比較)
- 固定金利の半年複利(元本保証)
- 1年、2年、3年から期間が選べる
- 安心、確実、お得に増やす

マイナーベスト

商工中金

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-17
<https://www.shokochukin.co.jp/>



全国卸商業団地企業年金基金 令和2年(2020年)度収支予算のご報告

2020年度予算(2020年3月1日~2021年2月28日の年金経理収支予算)

収入	(単位:百万円)	支出	(単位:百万円)
掛金収入	1,085	老齢給付費	383
運用収益	26	脱退一時金	177
業務会計からの受入金	20	遺族一時金	16
		業務委託費等	32
		責任準備金増加額	496
		当年度剰余金	27
合計	1,131	合計	1,131

2020年度末には、約20億円の別途積立金を計上できる見込みです。積立金の運用は、リスクのない一般勘定(元本保証)で運用しております。なお、予算は令和2年1月23日開催の第8回代議員会で承認されました。また、各組合員企業には、3月発送予定の基金だよりでお知らせいたします。

新規加入を随時受付しています

当企業年金基金 年金制度の6つの特色

1. 一時金の受給ができ、退職金の事前準備にも活用できます
 2. 税の優遇措置が受けられます
 3. 賃確法に定める退職手当の保全措置が免除されます
 4. 積立金の運用は、リスクゼロの運用を行っています
 5. 現役世代の人口減少の影響を受けません(事前積立方式)
 6. 長寿化の影響を受けません(年金は有期年金を受給)
- ぜひ、加入のご検討をお願いいたします。

お問合せ 全国卸商業団地企業年金基金 TEL 03-3560-7017 FAX 03-3560-3054
 〒107-0052 東京都港区赤坂5-1-31 第6セイコービル4階

住友生命からのご案内

住友生命では商団連ご加入の組合員様の福利厚生制度向上のために、さまざまな提案をさせていただいております。

・商団連グループ保険のご案内

(会社掛けプラン) 従業員様の弔慰金制度の財源を割安な掛金で準備できます。ぜひお見積りをご依頼ください。

(ファミリープラン) 従業員様個人が掛金を負担するプランです。一般の個人保険と商団連グループ保険を組み合わせることで、割安で合理的な保険加入が実現できます。

・健康チェックイベントのご案内

住友生命では健康増進活動の一環として血管年齢測定などの健康チェックイベントを実施しております。ぜひ一度実施ください。

・各種セミナーのご案内

「健康増進セミナー」が大好評です。既にたくさんの組合様で実施いただいております。約60分間のセミナーとなりますので、ぜひご活用ください。このほかにも「若手従業員様向けライフプランセミナー」「50歳代従業員様向けのセカンドライフセミナー」を講師料無料で行っております。ぜひお気軽にご依頼ください。

お申込み・お問い合わせは商団連事務局(担当吉澤:03-6807-4335)または住友生命(担当寺田:03-5550-9884)までご連絡ください。

「parkrun (パークラン)」

arkrun (パークラン) は世界21ヶ国で毎週土曜日の朝に公園等で開催される、参加費無料の5kmウォーキング&ランニングイベントです。日本では、12/3現在全国12カ所にて開催されています。

開催地・参加方法など詳しくは parkrun Japan 公式HPをご確認ください。

住友生命は、日本における唯一のオフィシャルスポンサーとして、日本国内でのパークラン展開を全面的にサポートしております。

詳細は 検索



商団連からのお知らせ

～従業員様の弔慰金制度の財源はどのように準備されていますか～

住友生命が2019年に全国1092社に実施した福利厚生アンケートによると、弔慰金制度の実施率は約96%でした。

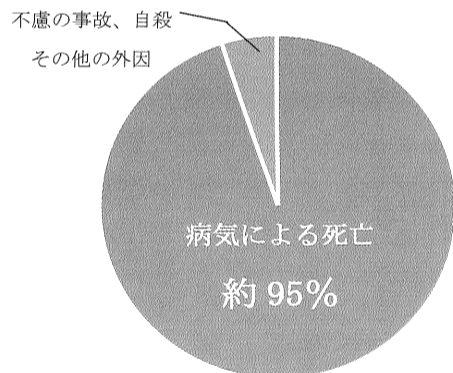
また、同アンケートの「弔慰金の財源手当て方法」の問いには、**生命保険**という回答が約52%と半数を超えています。

商団連で実施している**商団連グループ保険**は生命保険です。災害保障特約が付いたシンプルな保障ですが、**病気死亡、災害死亡のどちらでも支払い対象**となり、もちろん**24時間保障**ですので弔慰金の財源手当てにはピッタリの制度です。

(ワンポイント)

- ・商団連と同じように様々な団体(全国単位、県単位、都市単位等)で設立された生命保険共済もあります。規模も保障内容(特約内容、独自給付内容等)も共済によって様々で、一概にどちらの制度が優れているかは比較ができません。一般的に加入者規模が大きくなれば実質掛金は安くなります。またガン等の生前給付を付加する等保障内容を幅広くすれば掛金は高くなります。

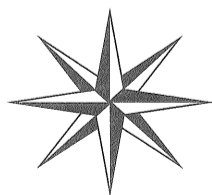
<日本人の主要死亡原因別割合>



出典:厚生労働省「平成30年 人口動態統計月報年計(概数)の概況」より住友生命にて加工作成

商団連グループ保険は、弔慰金制度の裏付けとしては十分な保障内容となっており、**全国規模のスケールメリット**で、**割安な掛金を実現**しております。ぜひ一度お見積りを申しつけてください。

J-Net21は2019年10月に全面リニューアルしました。



J-Net 21

経営課題を解決する羅針盤

そのほかにも、役立つコンテンツが充実!



経営ハンドブック・Q&A
法律知識や経営診断などの情報が満載。経営者の疑問に専門家が答えるコーナーも。



起業マニュアル
起業前の事業計画や準備から起業後の課題解決まで、包括的な知識が身に付きます。



企業事例
IT活用や海外展開など、多岐にわたるジャンルの企業事例がすべて読めます。



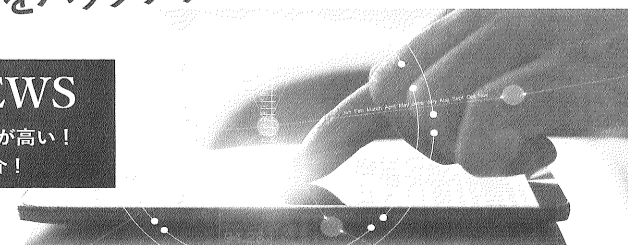
支援情報ヘッドライン

- 補助金・助成金情報が充実!
- セミナー・イベント情報も満載!

強力コンテンツで、経営をバックアップ!

中小企業 NEWS

- 毎日更新だから、情報鮮度が高い!
- 注目企業の活動事例も紹介!



中小機構 独立行政法人 中小企業基盤整備機構

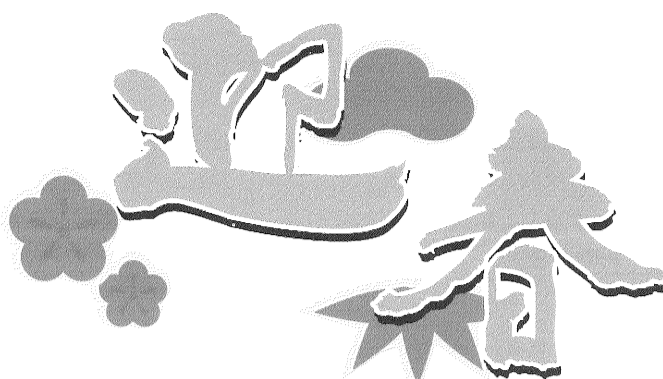
J-Net21

検索



会員所在地略図

(○印内の数字は、下表会員ナンバーです)



商団連会員名簿 (順不同)

35	木更津総合卸商業団地(協)	70	(協)米子総合卸センター	102	(協)横浜総合卸センター
34	茂原卸商業団地(協)	69	(協)鳥取卸センター	101	諏訪商業(協)
33	船橋総合卸商業団地(協)	68	加古川卸団地(協)	100	(協)水沢総合卸センター
32	千葉総合卸商業団地(協)	67	(協)神戸船用品センター	99	沖縄県卸商業団地(協)
31	(協)越谷卸センター	66	阪神総合卸商業団地(協)	98	鹿児島総合卸商業団地(協)
30	埼玉県南卸売団地(協)	65	(協)豊岡卸センター	97	熊本流通団地(協)
29	(協)熊谷流通センター	64	奈良県総合卸商業団地(協)	96	(協)唐津総合卸センター
28	(協)川越バンテナン	63	大阪南港鉄鋼流通(協)	95	有田焼卸団地(協)
27	所沢卸商業(協)	62	大阪南港中古自動車(協)	94	(協)延岡卸商業センター
26	(協)前橋問屋センター	61	大阪メルカート(協)	93	(協)長崎卸センター
25	高崎卸商社街(協)	60	(協)大阪紙文具流通センター	92	佐世保卸団地(協)
24	宇都宮卸商業団地(協)	59	大阪機械卸業団地(協)	91	(協)福岡卸センター
23	(協)栃木卸センター	58	(協)新大阪セイシテイ	90	高知卸商センター(協)
22	(協)土浦総合流通センター	57	泉州卸商業団地(協)	89	(協)松山卸商センター
21	(協)下館総合卸センター	56	大阪船場繊維卸商団地(協)	88	(協)徳島総合流通センター
20	会津若松卸商団地(協)	55	大阪金物団地(協)	87	徳島木材卸商業団地(協)
19	(協)須賀川卸センター	54	(協)福井問屋センター	86	(協)徳島繊維卸団地
18	南東北総合卸センター(協)	53	(協)金沢問屋センター	85	(協)柳井総合卸センター
17	福島卸商団地(協)	52	(協)高岡問屋センター	84	下関問屋センター(協)
16	(協)酒田流通センター	51	(協)富山問屋センター	83	(協)広島総合卸センター
15	(協)山形流通団地	50	(協)津卸商業センター	82	(協)三次総合卸センター
14	(協)米沢総合卸売センター	49	(協)松阪卸センター	81	(協)呉食料品卸センター
13	(協)横手卸センター	48	(協)高山卸商業センター	80	(協)福山卸センター
12	(協)秋田卸センター	47	(協)一宮繊維卸センター	79	(協)ベイタウン尾道
11	(協)仙台卸商センター	46	(協)静岡流通センター	78	岡山県総合流通センター卸(協)
10	(協)盛岡卸センター	45	(協)沼津卸商社センター	77	(協)岡山機工センター
9	(協)八戸流通センター	44	(協)浜松卸商センター	76	(協)津山卸センター
8	青森卸売業(協)	43	(協)山梨県流通センター	75	(協)松江流通センター
7	(協)八戸総合卸センター	42	松本流通センター(協)	74	浜田卸商業(協)
6	(協)青森総合卸センター	41	(協)長野アークス	73	(協)益田卸センター
5	(協)石狩新港卸センター	40	上田卸商業(協)	72	(協)松江卸センター
4	(協)旭川流通センター	39	(協)新潟卸センター	71	(協)米子中央食品卸売団地
3	(協)北見総合卸センター	38	(協)川崎卸センター	37	(協)横濱マーチャングインセンター
2	(協)帯広卸売センター	37	小田原卸商業団地(協)	36	

(令和2年1月1日現在)